

皆さんは、「ペールオレンジ」という色を知っていますか。この色は以前、「はだいろ」・「かおいろ」等と呼ばれていました。しかし、人権について、人々の意識・関心が高まるにつれ、私たち日本人の肌によく似ているというところで、「はだいろ」と呼ぶのはおかしいと疑問視されるようになりました。

世界には多くの人種があり、肌の色も異なります。日本にも国際化に伴い、さまざまな国籍の人たちが住み、それぞれ異なった習慣や文化で生活しています。それなのに、肌の色がこのような色だと教えられて育った子どもは、白人や黒人の肌と違和感を持つようになり、そうした違和感が異なるものの価値の否定や、違った文化への偏見、差別へとつながっていきます。そういった意味でも、肌の色の固定化は多くの問題が考えられます。

ある語句にも考え直さなければならぬものが、たくさんあることに気づかされます。「こころ」
なげなく辞書で見つけた「障害」の2文字
じゃま こしよう
私は初めて辞書を疑った
「障害」とは
夢を持つことができること
小鳥のさえずりに耳を傾け
花の美しさに
笑みを浮かべること
私はそっと書き直し
窓を開けた

この詩は愛媛県立第一養護学校文芸部詩集「風の旅人」に掲載されていました。私たちは、なげなく「障害者」、「健常者」等と使っています。それがいかに一方的な決め付けであり、偏見を持った言葉であるかを作者は訴えています。そして、「障害をもつて生まれたことは、邪魔なことなのか、いや、人間はどんな生まれ方をしようと、みんな同じかけがえのない存在なのだ」と、私たちにその「障害」者観を問いかけています。

私たちは、何気なく無意識に使ったことばや表現によって、傷つく人がいることを、決して忘れないようにしたいと思っています。

ありがとうございました

次のかたがたからご好意、ご寄付等をいただきました。厚くお礼申し上げます。(順不同 敬称略)

■まごころ銀行へ

▽徳永正 (小松町大頭)、▽榑部敏文 (旦之上)、▽武本利夫 (高田)、▽真田一郎 (吉田)、▽杉野和賀子 (新市)、▽今井ツル子 (小松町安井)、▽笹本玉得 (三津屋)、▽岸田千寿子 (国安)、▽馬淵章夫 (丹原町池田)、▽西条英語通訳ボランティアの会エリス、▽旧東予市部課長会、▽大正琴 琴扇会、▽旧藩ソフト、▽小松中学校昭和30年卒同級会、▽国際ソロプチミスト西条、▽三芳地区民生児童委員協議会、▽国興産業(株)、▽東予青年会議所

■老人ホーム明水荘へ

▽生け花指導 稲住育子 (下島山甲)、▽散髪 伊藤泰博 (明神木)、▽新聞 芥川秀人 (神拝甲)、▽よもぎもち 極楽寺、▽現金 ドレミの会、▽女性歌手による歌交流会・除草 天理教道前支部

■老人ホーム石燧園へ

▽縫物奉仕 周桑天理教婦人部
■特別養護老人ホーム道前荘へ
▽花見付添 周布地域連絡協議会・花園保育所母親クラブ、
▽カレンダー作り・紙芝居 コープえひめ福祉グループ



■歯をみがくときは水をとめよう

食器を洗うとき、歯をみがくとき、水を出しっぱなしにしていますか？

歯みがきはコップ1杯の水で十分だし、食器を洗うときも出しっぱなしにする必要はありませんよね。

※もし歯をみがいている1分間、水を出しっぱなしにしているとしたら、1回の歯みがきに12%もの水を使っています。

ちょこっとエコをみんなに広げよう！

みなさんが行っているエコライフ(省エネやリサイクルの工夫など)を教えてください。ご応募いただいたエコライフは、広報やホームページで紹介する予定です。

■応募方法 エコライフの内容・住所・氏名(ペンネームでも可)をお書きのうえ、郵便か電子メールでご応募ください。締め切りはありません。

■申込・問合せ先 市庁舎別館環境課環境計画係

TEL0897-56-5151内線2443 E-mail kankyo@saijo-city.jp

6月5日は環境の日～6月は環境月間



地球温暖化をはじめとする環境問題の解決には、まず、私たち一人ひとりが自らの生活・行動を見直すことが大切です。

6月は環境保全に関する国民の認識と行動を促すため「環境月間」と定められています。月間中は、6月5日の「環境の日」を中心に、環境保全活動の普及、啓発に関するさまざまな行事が実施されます。